

【短報】石垣島におけるヒメタマガムシの初記録

ヒメタマガムシ *Chaetarthria saundersi* d'Orchymont, 1923 は、2019 年に国内から記録されたばかりのガムシ科の小型種である (Inahata & Minoshima, 2019; 中島ら, 2020)。国内では、これまで西表島と与那国島から発見されていたが (Inahata & Minoshima, 2019; Watanabe, 2019), 筆者は石垣島から本種を採集しているため、同島初記録として報告する。採集した環境は日当たりがよく、水生植物が豊富に生育している耕作放棄地であった。なお、本記録は国内分布の北限記録となる。



図 1. 石垣島産ヒメタマガムシ。

1 ex., 沖縄県石垣市崎枝, 18. V. 2017, 筆者採集・石川県ふれあい昆虫館保管 (図 1)。

引用文献

- Inahata, N. & Y. N. Minoshima, 2019. Occurrence of the tribe Chaetarthriini in Japan (Coleoptera: Hydrophilidae). *Japanese Journal of Systematic Entomology*, 25: 95–96.
 中島 淳・林 成多・石田和男・北野 忠・吉富博之, 2020. ネイチャーガイド日本の水生昆虫. 351 pp. 文一総合出版.
 Watanabe, K., 2019. A new distributional record of *Chaetarthria saundersi* d'Orchymont, 1923 (Coleoptera, Hydrophilidae) from Yonaguni-jima Island, the Ryukyus, Japan. *Elytra*, Tokyo, New Series, 9: 289–290.

(渡部晃平 920–2113 白山市八幡町戊 3 番地
 石川県ふれあい昆虫館)

【短報】ニセミヤマクビボソジョウカイを新潟県米山で採集

ニセミヤマクビボソジョウカイ *Asiopodabrus* (*Imasakapodabrus*) *pseudolictorius* (Takahashi, 1992) (以下ニセミヤマと略す) は、神奈川県をタイプ産地として記載された種で、現在までのところ、本州の太平洋側に静岡県から福島県まで産地が知られている (Takahashi & Imasaka, 2010)。

新潟県からは、近縁のシライサワクビボソジョウカイ *A. (I.) shiraisawanus* Takahashi et Kiriyama, 2000 (以下シライサワと略す) が湯沢町八木沢、津南町結東、糸魚川市葛葉峠で記録されており (Takahashi & Imasaka, 2010), 新潟県内は、シライサワが全域に分布するのではないかと筆者は考えていた。ところが、新潟県西部に位置する米山において、ニセミ

ヤマと同定される個体が採集されたので、ここに報告する。

1 ♂ 4 ♀ ♀, 新潟県上越市米山, 1. VI. 2017, 筆者採集・保管。

シライサワは、Takahashi & Imasaka (2010) によると、新潟県以外では、岐阜県、福井県および石川県から記録がある。この記録と新潟県内各地の記録から、本州東部の日本海側は、シライサワの分布域ではないかと推測されていたわけである。いっぽう、ニセミヤマの既知分布域の中でシライサワの分布域にもっとも近い産地は、群馬県中之条町大塚で (金井, 2014), この産地は、シライサワが記録されている湯沢町八木沢から県境の山を隔てて約 30 km 離れている。

シライサワやニセミヤマが属する *Imasakapodabrus* 亜属の各種は、通常は異所的に分布しており、Takahashi & Imasaka (2010) の知見で混生の可能性が考えられるのは、鈴鹿山地西側の地域 (シライサワとトウカイニンフジョウカイ *A. (I.) tokaiensis* Imasaka et Takahashi, 2010 の事例) に限られていた。今回、シライサワの分布域と考えられていた場所でニセミヤマが採集されたことは、両者が混生している第 2 の事例になるか、側所的ではあるが、ニセミヤマがシライサワの分布域内に島状に隔離分布するかのいずれかに該当すると考えられる。今後、新潟県内において、両種の詳しい分布状況の解明が進展することを期待したい。

引用文献

- Takahashi, K. & S. Imasaka, 2010. A revision of the *pseudolictorius* species group of the genus *Asiopodabrus* (Coleoptera, Cantharidae). *Japanese Journal of Systematic Entomology*, 16: 123–160.
 金井直樹, 2014. 故八坂允氏採集の甲虫—その 4— (ジョウカイボン科). 乱舞, (22, 23): 24–32.

(高橋和弘 259–1217 平塚市長持 239–11)

◇学会の発行物・バックナンバーの販売委託先◇

昆虫文献 六本脚

〒102-0075 東京都千代田区三番町 24-3

三番町 MY ビル 3 階

TEL: 03-6825-1164

FAX: 03-5213-1600

E-mail: roppon-ashi@kawamo.co.jp

URL: <http://kawamo.co.jp/roppon-ashi/>